

旅日記便り

ヘルパー付き個人旅行



第1号 2012.6.28発行

4月、厚生労働省へ難病指定のための陳情に同行。



「ギッテルマン症候群」の闘病生活をしている菅原真由美様からのご依頼を受け、「難病指定と研究促進」の陳情をするために、霞が関の厚生労働省へと同行させていただきました。もともと、ある居宅支援事業所より、「難病のため移動が大変だがなんとか本人の意志を叶えることができないか？」とのご相談があり、実は昨年4月に決行するはずでしたが3月の震災により残念ながら訪問できなくなっていたのです。

「署名をしてくれた人の中には震災で命を落とした人もいる。その人たちのためにも、ぜひ署名を届けたい。」

との菅原様の思いが強く、ようやく実現することとなりました。

東京駅日本橋口のロータリーにて

当日は嵐のような強風により全国的に交通がマヒし、盛岡—仙台間が不通のため予定の新幹線が来ないなどのハプニングがありました。他の新幹線に乗り換えるなどして、無事厚生労働省にて副大臣の辻泰弘氏にお会いすることができました。やっと、長年の希望であった陳情書と1年越しの思いが詰まった7107名分の署名簿を渡すことができたのです。

その後、介護タクシーにて、両国のスカイツリーを見たり、しばし、軽い観光を楽しんだのですが、帰る時刻になっても強風の影響で新幹線は動きません。もともと長時間、座位の姿勢を保てないので、急遽東京駅近くのホテルを探し、休憩して頂くことに。東京駅も大混乱でしたが、その後数時間遅れでなんとか帰路につくことができました。帰りは、ゆったりと横になれるはやぶさのグランクラス車を確保しました。

スカイツリーもバリアフリー対応になっているそうですよ。



帰りはあっという間に仙台に着いてしまいました。

今回は看護師1名＋ヘルパー1名で同行させていただきました。菅原様の体調を考え、安心の上、旅行を楽しんでいただけるプランです。地震や強風といった難関もありましたが、菅原様の思いは十分遂げられたのではないかと自負しております。

弊社ではお客様の状態や要望に合わせた旅行プランを作成しております。仙台でもリフト付きバスの手配ができるようになりました。涼しくお出かけにピッタリな秋の季節に向けて、今から気軽なグループ旅行を考えてみてはいかがでしょうか？